

コーポレート・ガバナンス

ガバナンスの基本構造と経営執行体制

コスモエネルギーグループは、2015年10月の持株会社体制への移行とともに、社外取締役の比率を高め取締役会の監査・監督機能を強化すること等を目的として監査等委員会設置会社となりました。また、経営の監督と業務執行機能を明確に分離することを目的に、執行役員制度を導入しています。事業環境の変化に即応し、迅速な意思決定を行うため、一部の権限を執行役員に委譲しています。

取締役会

取締役会は、社内取締役6名（うち監査等委員である取締役1名）と社外取締役4名（うち監査等委員である取締役2名）の合計10名で構成され、経営の基本方針等重要な事項を決定するとともに、業務執行を監督しています。取締役会の監督機能の強化と公正で透明性の高い経営の実現を図るため、持株会社体制への移行とともに社外取締役を2名増員しました（4名の社外取締役のうち2名が独立社外取締役）。社外取締役が必要とする情報は、経営企画部を通じて直ちに報告する体制が整っています。

監査等委員会

独立社外取締役2名を含む3名の監査等委員で構成される監査等委員会は、内部統制システムを利用して、取締役の職務執行、その他グループ経営にかかわる全般の職務執行の状況について、監査・監督を実施しています。委員長は独立社外取締役が務めます。

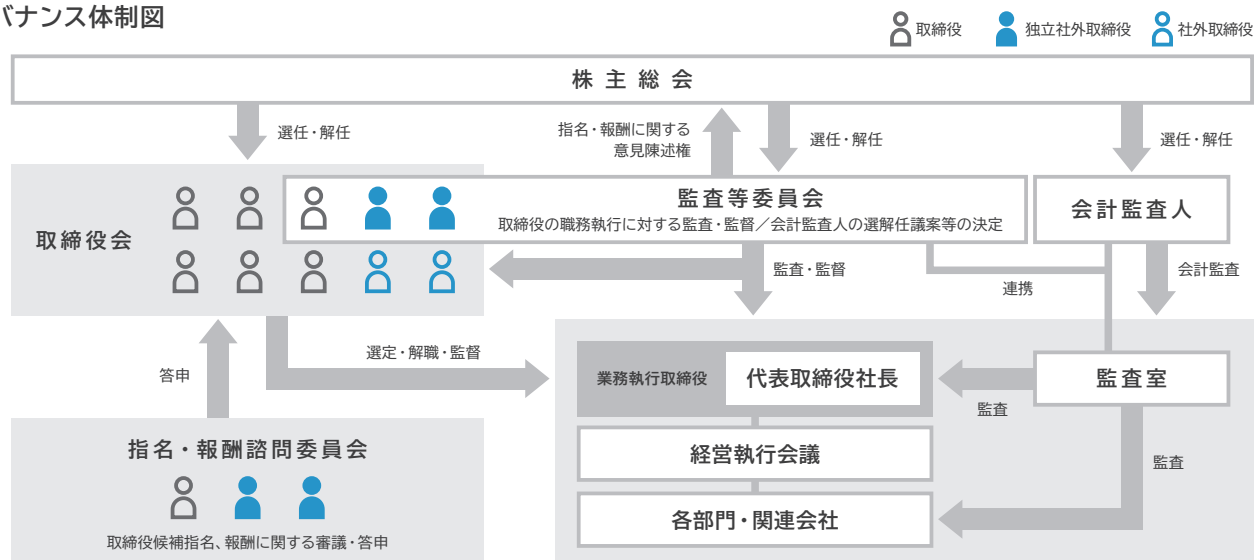
経営執行会議

コスモエネルギーグループは、意思決定および監視監督機能を担う「取締役」と、業務執行を担う「執行役員」の役割と責任を明確にするため、執行役員制度を導入しています。経営執行会議は、社長の諮問機関として社長執行役員を含む主要な執行役員、監査等委員である取締役ににより構成されます。取締役会で決定した経営方針に基づき、業務執行に関する意思決定を行っています。

指名・報酬諮問委員会

取締役の候補者および報酬の決定プロセスに関して透明性と客観性を確保することを目的に、取締役会の諮問機関である指名・報酬諮問委員会を設立しました。同委員会は、社内取締役1名、独立社外取締役2名の計3名で構成され、役員の指名・報酬に関する審議を行います。委員長は社内取締役が務めます。

ガバナンス体制図



コスモエネルギーグループでは、企業としての使命や広く社会に対して担う責任を踏まえた「コスモエネルギーグループ経営理念」、およびこれを推進し達成するための具体的指針としての「コスモエネルギーグループ企業行動指針」に基づき、株主を含む全てのステークホルダーの満足の最大化を図るために「持続的成長と中長期的な企業価値拡大」、「経営の透明性・効率性の向上」、「迅速な業務執行」、「リスクマネジメントおよびコンプライアンスの徹底」を推進しています。日本版コーポレートガバナンス・コードに関しては、全ての原則について実施しています。

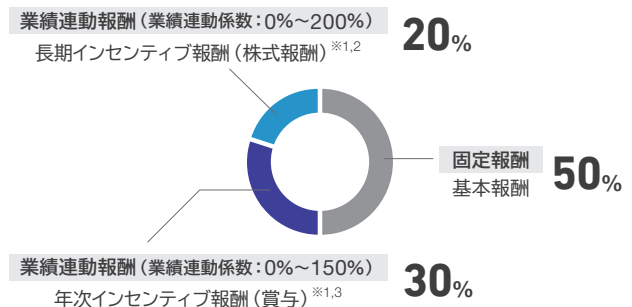
役員報酬制度

取締役（社外取締役、監査等委員である取締役を除く）および執行役員を対象として、中長期的な業績の向上と企業価値拡大、株主との利益共有を目的に業績連動型報酬制度を導入しています。同制度は、各事業年度の連結業績指標に連動する年次インセンティブ報酬（賞与）と、連結中期経営計画の達成度に連動する長期インセンティブ報酬（株式報酬）で構成され、基本報酬：年次インセンティブ報酬：長期インセンティブ報酬＝5：3：2の割合となるよう設定されています。株式報酬制度は、信託方式を利用したインセンティブプランであり、取締役および執行役員が株主価値の増減を株主のみならずと共有することで、長期的な視点から企業価値増大を意識した経営を動機づける仕組みです。

株式報酬制度の内容

仕組み	持株会社が拠出する金銭を原資として信託会社が取得した株式を、第5次連結中期経営計画の達成度（ROE・連結経常利益・ネットD/Eレシオ）に応じて交付します。
対象者	取締役（社外取締役および監査等委員である取締役を除く）・執行役員

役員報酬制度体系



※1 社外取締役・監査等委員である取締役については、業績連動報酬は適用外

※2 2018年3月31日で終了する事業年度までの第5次連結中期経営計画の達成度に連動

※3 各事業年度の連結業績指標に連動

役員報酬の上限

金銭報酬（基本報酬+賞与）

取締役（監査等委員である者を除く）	5億円以内（年額・総額、持株会社の定款上の員数12名以内）
監査等委員である取締役	9千万円以内（年額・総額、持株会社の定款上の員数5名以内）

株式報酬

信託期間に拠出する信託金銭	6億8,700万円
交付される株式の上限株数	38万株

ESG指数の組入れ状況

コスモエネルギーホールディングスは、GPIF※1がESG投資のため日本株のパッシブ運用指数として新たに採用した「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄となりました。「FTSE Blossom Japan Index」はFTSE Russell※2が新しく立ち上げた指標で、国際的なESG基準である環境・社会・ガバナンスの観点においてパフォーマンスが優れた日本企業により、構成されています。また、世界の代表的なESG投資インデックスの一つである「FTSE4Good Index Series」にも、2003年に日本の石油会社として初めて採用されて以来、15年連続で採用されています。



※1 年金積立金管理運用独立行政法人。日本の公的年金のうち、厚生年金と国民年金の積立金の管理・運用を行っている機関（その運用額は現在、世界最大規模）

※2 英ロンドン証券取引所グループに所属し、インデックスの構築と管理などを世界規模で展開する大手プロバイダー

役員体制

(2017年6月22日現在)

代表取締役会長

森川 桂造



代表取締役社長 社長執行役員

桐山 浩



昭和 46年 4月 大協石油株式会社入社
平成 12年 6月 コスモ石油株式会社取締役
平成 14年 6月 同社常務取締役
平成 16年 6月 同社専務取締役
平成 18年 6月 同社代表取締役専務取締役
平成 20年 6月 同社代表取締役副社長
平成 22年 6月 同社代表取締役副社長執行役員
平成 24年 6月 同社代表取締役社長社長執行役員
平成 27年 10月 当社代表取締役社長社長執行役員
平成 29年 6月 当社代表取締役会長 (現職)

昭和 54年 4月 大協石油株式会社入社
平成 23年 6月 コスモ石油株式会社常務執行役員
経営企画部長兼改革推進部長
平成 24年 6月 同社常務執行役員
平成 25年 6月 同社取締役常務執行役員
平成 27年 10月 当社取締役専務執行役員
平成 28年 6月 当社代表取締役副社長執行役員
平成 29年 6月 当社代表取締役社長社長執行役員 (現職)

取締役 常務執行役員

森山 幸二



社外取締役

ムサッバ・アル・カービ



昭和 59年 4月 大協石油株式会社入社
平成 20年 6月 コスモ石油株式会社販売サポート部長
平成 26年 6月 同社執行役員経営企画部長
平成 27年 10月 当社執行役員経営企画部長
平成 28年 6月 当社常務執行役員経営企画部長
平成 29年 4月 当社常務執行役員
平成 29年 6月 当社取締役常務執行役員 (現職)

平成 9年 10月 アブダビ国営石油会社入社
平成 19年 7月 同社探鉱部門マネージャー
平成 25年 10月 ムバドラ石油会社最高事業開発責任者
平成 26年 12月 同社最高経営責任者
平成 29年 2月 ムバドラ投資会社石油・石油化学部門最高経営責任者 (現職)
平成 29年 6月 当社取締役 (現職)

社外取締役 監査等委員

宮本 照雄



取締役 常勤監査等委員

大瀧 勝久



昭和 44年 4月 東京電気株式会社 (現東芝テック株式会社) 入社
平成 9年 2月 同社総務部グループ企画担当部長、
同グループ国際関係担当部長
平成 11年 6月 同社総務部次長、同グループ法務担当部長
平成 14年 6月 同社常勤監査役
平成 21年 10月 社団法人日本監査役協会常務理事・事務局長代理
平成 22年 10月 同協会専務理事・事務局長
平成 23年 10月 公益社団法人日本監査役協会代表専務理事・事務局長
平成 26年 11月 同協会顧問
平成 27年 10月 当社取締役 (監査等委員) (現職)

昭和 53年 4月 大協石油株式会社入社
平成 17年 6月 コスモ石油株式会社仙台支店長
平成 19年 6月 同社執行役員産業燃料部長
平成 21年 6月 同社執行役員四日市製油所長
平成 23年 6月 同社常務執行役員四日市製油所長
平成 24年 3月 同社常務執行役員千葉製油所長
平成 26年 6月 同社取締役常務執行役員
平成 27年 10月 当社取締役 (常勤監査等委員) (現職)

取締役 専務執行役員

大江 靖



取締役 常務執行役員

滝 健一



昭和 54年 4月	大協石油株式会社入社
平成 21年 6月	コスモ石油株式会社執行役員需給部長
平成 24年 6月	同社常務執行役員原油外航部長
平成 25年 6月	同社常務執行役員
平成 26年 6月	同社取締役常務執行役員
平成 27年 10月	当社取締役常務執行役員
平成 28年 6月	当社取締役専務執行役員（現職）

昭和 50年 4月	大協石油株式会社入社
平成 20年 6月	コスモ石油株式会社監査室長
平成 24年 6月	同社執行役員経理部長
平成 26年 6月	同社常務執行役員経理財務部長
平成 27年 6月	同社常務執行役員経理部長
平成 27年 10月	当社常務執行役員経理部長
平成 28年 4月	当社常務執行役員
平成 28年 6月	当社取締役常務執行役員（現職）

社外取締役

カリファ・アル・スウェイディ



社外取締役 監査等委員

神野 榮



平成 12年 9月	アブダビポリマー会社入社
平成 20年 10月	アブダビ国営石油化学会社 コーポレートプランニング・サポートユニットシニアバイスプレジデント
平成 22年 10月	同社副最高経営責任者
平成 28年 2月	同社最高経営責任者代理
平成 29年 3月	ムバダラ投資会社 石油精製・石油化学担当エグゼクティブディレクター（現職）
平成 29年 6月	当社取締役（現職）

昭和 46年 4月	関西電力株式会社入社
平成 15年 6月	同社常務取締役
平成 19年 6月	同社取締役副社長
平成 23年 6月	同社常任監査役
平成 25年 6月	コスモ石油株式会社監査役
平成 27年 10月	当社取締役（監査等委員）（現職）

社外取締役の選任理由

ムサッバ・アル・カービ アブダビ国営石油会社で石油開発事業に従事され、国外においてエネルギー業界の多くの企業の役員に就任した経験があります。石油業界に関する国際的な見地から、社外取締役としての職務を適切に遂行いただけるものと判断いたしました。

カリファ・アル・スウェイディ アブダビ国営石油化学会社に長く勤務され、石油化学に関する豊富な知識と経営経験を有しており、社外取締役として経営を適切に監督いただけるものと判断いたしました。

神野 榮 関西電力株式会社の取締役および監査役を歴任され、平成25年からはコスモ石油株式会社の監査役を、平成27年からは当社の監査等委員である社外取締役を務めていただいております。当社の属する業界にとらわれない幅広い見地から職務を適切に遂行いただけるものと判断いたしました。

宮本 照雄 東芝テック株式会社の監査役、日本監査役協会での要職を歴任された後、平成27年から当社の監査等委員である社外取締役を務めていただいております。企業統治の専門家としての経験、知見を活かし職務を適切に遂行いただけるものと判断いたしました。

株主・投資家のみなさまとのエンゲージメントについて

IR活動については、コーポレートコミュニケーション部内に設置したIR室が中心となり、積極的に国内外の機関投資家への訪問を行っています。個別面談以外にも、四半期毎に開催している投資家向け決算説明会や、定期的に実施している製油所見学会等、株主や投資家のみなさまとの対話の場を増やしています。また、ホームページにおける投資家情報の拡充や、株主通信および統合版コスモレポートの発行等、建設的な対話のためのツールの充実にも力を入れています。